

来年4月オープン

「風の館」安全祈願祭、「土の館」補助採択で核施設整備へ本格始動

広報



平成19年 No.33

(ホームページ) <http://www.city.kuji.iwate.jp/>

本市の中心市街地活性化の中心的役割を担う観光交流センター「風の館」建設工事の安全祈願祭は6月27日、中町の建設予定地で行われました。また同日、風の館と同じ敷地内に株街の駅・久慈（細谷地諄吉社長）が整備する物産館「土の館」建設の補助金が国から採択されました。「土の館」は7月中に着工の見込みです。街なか再生の中心となる両館は、来年4月のオープンを目指します。

建設予定の旧ダイエー跡地

「風の館」安全祈願祭 「土の館」補助採択へ

市が整備する観光交流センター「風の館」建設工事の安全祈願祭は6月27日、中町の旧ダイエー跡地で行われました。市や地元町内会、工事関係者など約50人が出席し、工事の安全を祈りました。また、株街の駅・久慈（細谷地諄吉社長）が整備する「土の館」も同日、国から補助採択を受けたことから、7月以降に建設が開始される予定です。

にぎわい創出へ連携 ともに4月オープン予定

風の館、土の館はともに地上2階建て。風の館には観光インフォメーションや多目的ホール、産食体験館、秋まつり山車の展示スペース、まちづくり団体の活動スペースなどが設けられます。土の館では、琥珀や小久慈焼などの民芸品や産直・生鮮食品販売のほか、レトロ資料の展示スペースなどが設けられます。

両館の敷地面積は約5000平方メートルで、延べ床面積はそれぞれ約1300平方メートル。風



安全祈願祭で鍬入れをする山内市長

の館の工事額は約3億1800万円。土の館の工事額は約1億9700万円、その約3分の2に当たる1億3000万円を国が補助します。

なお、市では、歩道・車道の拡張や駐車場、秋まつり山車の制作を体験・見学できる「山車創作体験館」についても、本年度中に整備する予定です。また、同社では、両館と国道281号を結ぶ「歴史通り広場」を本年度中に整備予定です。市と同社はこれらの施設を中心として商店会と連携し、中心市街地のにぎわい創出を目指します。すべての施設は、来年4月オープンの予定です。

※産食体験館…地元食材を味わえる食堂

スローな夜を♪

久慈東ロータリーが「夢明かり」ロウソクの灯で今宵はゆっくりと。

電気を消し、ロウソクの灯だけでスローな夜を過ごすことで地球温暖化など、地球環境について考えようという「フックイルミネーション2007久慈夢明かり」が6月24日、三鉄久慈駅前のつくし広場で行われました。久慈東ロータリークラブ（宅石正一会長）が主催。

広場ではフルートとギターの生演奏が行われ、並べられた約150基の灯ろうから漏れる光とともに幻想的な空間を作り出していました。

宅石会長は「静かな夜を過ごして、省エネについて少しでも考えてもらえれば」と呼び掛けていました。



噴水も灯ろうの光と共演。訪れた人たちは、しばらく足を止めて見入っていました